

蕨 9 広報WARABI

2017/平成29年
わらび・799

- 平成29年9月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.11km²
- 8月1日現在人口：74,279人 前月比 +105人
男 37,709人 女 36,570人
世帯数：37,968
人口密度：14,536人/km²



爽やかな運動で自然と笑顔に 健康と交流広がるラジオ体操

毎朝6時半、中央6丁目のふるさと土橋公園には市内外から50人以上が集い、ラジオ体操に取り組んでいます。7月と8月には、夏休み中の小学生などの子どもたちも参加。体を動かし心地よい一日のスタートを切るとともに、地域の触れ合いも広がっていました。

～今月の特集～

- 私たちに救える命がある
- いきいき高齢者特集



9月9日は「救急の日」

私たちに救える命がある

～ 救急隊到着までの9分間 ～



もし目の前に意識を失って倒れた人がいて、救急車を呼ぶことになったとき、重要なのが救急隊到着までの間の応急手当です。

9月9日は「救急の日」。そこで今月は南町在住の左さん親子が市民リポーターとして、消防本部の山崎高義救急救命士に私たちが身につけておきたい応急手当について聞きました。

「万一のとき、できることを一つでも行いましょう」と、山崎救急救命士

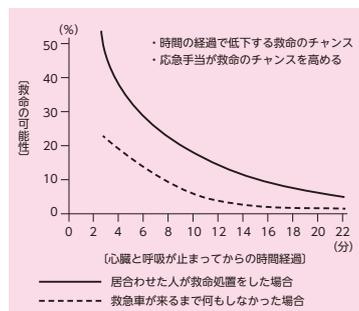


市民リポーター：左さん親子

写真左から兄・貴太郎さん(南小5年)、母親・裕美子さん、妹・珠希さん(3年)。「講習の内容をもう一度確認したいです」と、貴太郎さん。「初めてなので、しっかり勉強したいです」と、珠希さん

応急手当と救命曲線

命が助かる可能性は時間とともに減りますが、心肺蘇生を行った場合は、助かる可能性が高まります



(Holmberg M: Effect of bystander cardiopulmonary resuscitation in out-of-hospital cardiac arrest patients in Sweden. Resuscitation 2000; 47 (1) 59-70. から一部改変して引用)

生存率を高める応急手当

山崎 貫太郎くんは7月に学校で講習を受けましたよね。

左(兄) 心臓マッサージやAEDの操作をしました。今日はまだ一度勉強したいです。

山崎 私たち救急隊はいち早く現場に向かいますが、要請から到着まで全国平均で約9分(蕨市は約7分)かかります。心肺停止の場合、生存率を高めるためにも、その場に居た人の心肺蘇生法やAEDによる応急手当が重要です(右下「応急手当と救命曲線」)。

山崎 胸を強く圧迫する胸骨圧迫は心臓の働きを助け、血液を送り続けることでAEDの効果を高めるとともに、後遺症の軽減につながります。

左(母) AEDの到着まで継続して行うのですね。

山崎 はい。皆さんの手が止まってしまった心臓の代わりとなります。そしてAEDの使用(同③)です。心肺停止になったとき、心臓に電気ショックを与え、そのけいれんを取り除くことが重要です。

山崎 では実践してみましよう。倒れている人がいたら、意識を確認(3歩写真①)し、

左(妹) 使い方は音声で教えてくれるんだね。

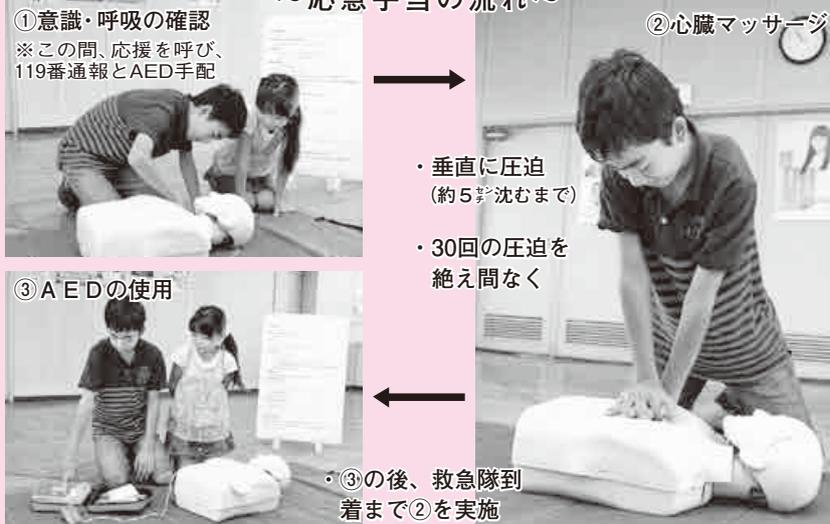
ご参加ください！
消防本部の救命講習会

- ①親子救命入門コース／9日
 - ②普通救命講習／14日・26日・10月11日・25日・11月10日・27日
 - ③上級救命講習／8日
- いずれも午前9時 消防本部
対象／①市内小学校児童とその保護者 ②③市内在住在勤在学の中学生以上 申し込み＝所定の申込書を同本部総務課(☎441・0173)



上級救命講習のひとつ

～応急手当の流れ～



①耳で呼びかけながら肩をたたき、意識を確認。周囲に119番通報とAEDの手配を依頼し、呼吸を確認 ②呼吸がなければ重ねた両手で胸の中央を30回(100回/分)連続で心臓マッサージ(感染防護具があれば人工呼吸も実施) ③AEDの電源を入れ、音声に従い、装着。電気ショックが必要な場合、傷病者に触れていないことを確認し、通電ボタンを押す(再び②へ)

24時間365日
救急医療を支える蕨の救急隊



訓練に励む救急隊員

蕨の救急医療を支えている救急隊員は18人(うち現場の救急救命士13人)。錦町の消防本部と塚越分署に計3台の救急車を配備し、昨年1年間の出動件数は3,786件。病院に搬送する間に可能な限り処置を行い、市民の命を救えるよう日々その任務に当たっています。

ご活用ください！
救急電話相談と救急受診アプリ

大人の救急電話相談＝#7000
月～土 午後6時半～10時半
日・祝 午前9時～午後10時半
小児救急電話相談＝#8000
月～土 午後7時～翌朝午前7時
日・祝 午前7時～翌朝午前7時
※10月から埼玉県では大人・小児の救急電話相談(#7119)を導入し相談時間を24時間にします(従来と同様#7000、#8000も使用可)。

全国版救急受診アプリ＝救急車を呼ぶ目安として消防庁が作成した、症状の緊急度を素早く判定するアプリをご活用ください。

全国版救急受診アプリ

AED(自動体外式除細動器)



心臓がけいれんを起こし、心肺停止になったとき、電気ショックを与え、その働きを正常に戻す医療機器。どなたでも使用でき、市内では学校・公共施設・商業施設など90か所以上に設置されています。操作方法は音声で案内してくれるので簡単に使えます。



山崎 音声案内と自動診断装置が備わっているので、初めの人でも使用できます。
勇気と行動力で救える命
左(妹) でも、もしものときにうまくできるかな？
山崎 いざというときの勇気と行動力、そして知識・技術が必要です。実際倒れた人にAEDを使用して助かった事例や心臓マッサージだけでも助かった事例(下欄Check)があります。そのためにも皆さんに救命講習会(左上囲み)を受講していただきたいです。
左(一同) 私たちの行動で助かる命があるのですね。今日はとても勉強になりました。ありがとうございます。

Point

- ◇勇気を出して行動しましょう
- ◇自分にできることを(心臓マッサージだけでも可)
- ◇万々に備えて救命講習会を受けましょう



Check：一般市民の応急手当で助かった事例

Case 1：市役所に訪れた人が倒れ、心肺停止の状態になったところ、市民と市職員の連携でAEDを使用。一命を取り留めることができました。
Case 2：配達業務をしていた人が倒れたところ、近くにいた市民が心臓マッサージを実施。一命を取り留め、その後仕事にも復帰できたとのこと。





何事も始めるのに
遅すぎることは
ありませんね

小用 ヨシエさん
北町1丁目・99歳



いつまでも現役で
がんばりますよ

小此木 惇さん
塚越1丁目・76歳



皆さんの笑顔が
私の力になるんです

安部 多賀子さん
中央7丁目・94歳

まちを活気づける元気の源 いきいきシニアの輝く笑顔

今月18日は敬老の日。高齢者の皆さんの笑顔はまちを元気にしてくれます。
4、5階では、それぞれの分野でいきいきと活躍している3人を紹介します。

60歳で囲碁を始めて今年で40年

趣味で
いきいき



◀ 囲碁を通じ友達も増えました。楽しくおしゃべりしながら打つのが元気の源です



▶ 観察力が鋭く、相手のミスを見逃さない小用さんは仲間から一目置かれています

楽 しくて続けていたらいつの間にか40年です」と語るのは、60歳で囲碁を始め、11月に100歳を迎える小用ヨシエさんです。きつかけは囲碁が上手だった夫が病に倒れて出歩けなくなったことでした。それならば自分が相手になってあげようと南公民館の入門教室へ。すると、自由度が高く、知れば知るほどその深さが増していく囲碁のとりこになったのです。今でも毎週月曜日に囲碁を打ちに下蔵公民館を訪れる小用さん。「何事も思い立ったときに始めどきですよ」と、にっこり。いつまでも趣味を楽しみ、いきいきとしている小用さんの周りには自然と人が集まり、笑顔があふれています。

仕事で
いきいき

仕事を通して責任感と張り合いを



◀ 利用する人が出し入れしやすいように丁寧に並べます



▶ 小此木さんの笑顔の挨拶は来院者の心のビタミンです

入 から必要とされていると思うとやりがいを感じます」と、柔らかな口調で話す小此木博さん。長年勤めた印刷会社を退職後、蔵市シルバー人材センターに会員登録し、現在は週3回市立病院の駐輪場の管理を行っています。小此木さんは、病气やけがの人でも利用しやすいように自転車を整理するのはもちろん、気持ちだけでも明るくなるようにと笑顔での挨拶も欠かしません。そんな丁寧な働きぶりから、来院者にお礼を言われることも。「仕事は責任感と同時に生活に張り合いを生み、それが私の健康につながっています。これからも続けていきますよ」と、力強く語る小此木さんでした。

日課は近所の清掃と子どもたちの見守り

ボランティアで
いきいき



◀ ご近所には自転車で軽快に。乗れるようになったのは45歳のときでした



▶ いつもにこやかな安部さんの周りは友達が集まります

毎 朝、向こう三軒両隣を掃除することと中央東小学校に登校する子どもたちの見守り、声かけを欠かさない安部多賀子さん。32年前から中央7丁目自治会の理事を務め続けるなど、地域での活動も精力的にこなしています。「自分でできることをしているだけです」と、朗らかに話すその顔には若々しさがみなぎっています。その元気の秘訣は、いつも笑顔でいるために近所の人や子どもたちと楽しく交流することと、どんなささいなことにも感謝の気持ちを持ち続けること。そんな安部さんの夢は「地域のお母さんとしてもっと明るいまちにしていこうとですね」と、教えてくれました。

福祉事業・制度 ぜひご利用を



松原会館の趣味講座「ビギナーのための書道入門」の皆さん

いきいき高齢者特集②

市内には65歳以上のかたが、人口の約23%に当たる17,155人いらっしゃいます（8月1日現在）。そこで6、7割では、皆さんが元気に暮らせるように実施されている、各種福祉事業や制度を紹介します。

— 問い合わせ —
介護保険室 ☎433・7756

給付・助成・融資など

●敬老祝金／9月1日現在で、歳市に引き続き1年以上住んでいる左表の年齢の人にお祝い金をお贈りします。

満年齢	金額
75歳	20,000円
77歳	20,000円
80歳	20,000円
85歳	20,000円
88歳	25,000円
90歳	30,000円
95歳	30,000円
99歳以上	50,000円

●福祉入浴サービス／65歳以上で自宅にお風呂のない人か、70歳以上で市民税非課税世帯の人（毎月4回分（7月と8月は6回分）の公衆浴場の入浴券（自己負担あり）を差し上げます。

●福祉美容サービス／70歳以上で市民税非課税世帯の人に年5回分、理美容の割引券を差し上げます。

●徘徊高齢者等家族支援サービス／徘徊行動のある高齢者が専用端末機を携帯することで、家族が本人の居場所を確認できるサービスの費用の一部を助成します。

●介護サービス利用料軽減助成／居宅及び地域密着型の介護（予防）サービスをご利用

用の市民税非課税世帯の人に、負担の一部を助成します。

●家族介護慰労金／介護保険の要介護度が4か5で介護サービスを1年以上利用していない人を、在宅で介護している市民税非課税世帯の家族に、年額10万円を支給します。

●在宅要介護高齢者手当／在宅で要介護度が重い低所得の高齢者に、月額5000円を支給します。対象は介護保険被保険者で市内に住所があり、次の要件を全て満たさない人
①65歳以上 ②施設に入所していない ③介護保険の要介護度が4または5 ④介護保険の保険料段階が第3段階以下（世帯全員が住民税非課税）

⑤生活保護を受けていない
⑥在宅重度障害者手当を受給していない

●老人居室整備資金／60歳以上の人と同居しているか、これから同居しようとする人が、高齢者専用の居室を備えた住宅を建築する際の必要な資金融資を斡旋し、利子を全額助成します。

●民間賃貸住宅入居保証料助成／70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税

世帯の人が、市内の民間賃貸住宅を借りるときに保証人を確保できず、保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合に、初回保証料の2分の1（上限3万円）を助成します。

●民間賃貸住宅家賃助成／市内に1年以上在住の70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯の人が民間の賃貸住宅に住み、①家賃が月額1万円以上3万円未満の場合は、月額6000円 ②家賃が月額3万円以上6万円以下の場合は、月額1万円を助成します。

●介護予防のための住宅改修費を助成／手すりの取り付けや段差解消、床材の変更、扉や便器の取り替えなどの改修。対象は次の①～③全てに該当する人 ①65歳以上の在宅高齢者 ②介護保険制度で要介護・要支援に該当しない ③世帯全員が市民税非課税
助成額は改修費用の3分の2以内で10万円が上限

●社会福祉法人等利用者負担軽減助成／介護サービスを利用中の市民税非課税世帯で生計が困難な人（条件あり）に負担の一部を軽減します。

在宅でのサービス

●寝具乾燥サービス／65歳以上の市民税非課税世帯の人で、寝具類の乾燥や消毒をすることが困難な独り暮らしの高齢者、または高齢者世帯に、毎月1回（11月～3月は月2回）、寝具乾燥車を派遣します。寝具の洗濯は年1回です。

●配食サービス／65歳以上の独り暮らしや夫婦世帯などで、食事の用意をするのが難しい場合、1食400円で、温かい夕食をお届けします。

●訪問理美容サービス／介護保険の要介護度が4か5の寝たきりの人に、自宅で利用できる割引券を差し上げます。

生活用具の給付・貸与

●日常生活用具購入費の補助／日常生活で火災警報器、電磁調理器、自動消火器が必要と認められる65歳以上の人に、購入費の一部または全額を補助します。所得税非課税の人は自己負担なし。

●歩行補助つえがもらえます／歩行に常時つえが必要なら65歳以上の人は

●紙おむつがもらえます／常時おむつを必要と医師が認

める65歳以上の入

●福祉連絡システム／65歳

以上で体が弱く、独り暮らし（日中独居を含む）の人のお宅に、受信センターと直結した専用機器を設置し、緊急通報によるホームヘルパーの派遣や救急車の要請などのサービスが受けられます。

充実した毎日を

●老人憩いの家みつわ苑（南町2丁目）／60歳以上の市民が利用可。▼囲碁将棋サロン／月々土曜日の午後1時～4時半 ▼喫茶ひだまり／原則月2回 水曜日（今月は20日・27日）午後1時半～3時

▼スカイウエル／交流高压電位治療器が利用可。午前9時～11時40分、午後1時～4時40分 詳細は交流プラザさくら内同施設（☎432・7271）

●けやき荘（塚越5丁目）／60歳以上の市民が利用可。

▼囲碁・将棋クラブ 正午～午後4時半 初心者歓迎 詳細は同施設（☎441・0705）

●高齢者クラブ／市内には

25のクラブがあり、おおむね60歳以上の人が入会できます。詳細は最寄りのクラブへ。

●松原会館（錦町3丁目）

／60歳以上の市民が利用可。事前登録制。身分証持参。今月の休館日＝土・日曜日（30日・10月1日を除く）、19日 詳細は同館（☎443・6542）

●軽費老人ホーム「ケアハウス松原」／身体機能の低下があり、生活に不安のある60歳以上（夫婦可）の市民 施設見学可。問い合わせは同施設（☎432・6747）

●オレンジカフェ・クロー

バー／認知症の人やその家族、地域の人など、どなたでも参加できるカフェです。無料

ところ・問い合わせ	とき
みんなの家・蔵2 （錦町6-9-29 ☎430・1515）	5日（火） 午後1時半～3時半
ライフコミュニティ蔵 （北町2-6-12 ☎229・1261）	14日（木） 午後1時半～3時半
イリーゼ戸田 （錦町4-7-4 ☎430・0321）	22日（金） 午前10時～11時15分
グリーンライフ蔵 （塚越1-11-4 ☎430・0110）	25日（月） 午後2時～3時半
リハビリホームまどか蔵 （南町2-11-10 ☎434・7300）	26日（火） 午後1時半～2時半

※地域包括支援センター職員への相談も可

2時～4時 北町公民館 55

歳以上 先着45人 1000円 申し込みは参加費を添えて同館（☎432・2225）

介護予防・健康

●地域包括支援センター／介護・福祉・保健・医療などさまざまな支援を行う総合相談窓口。担当地区／錦町・中央・北町＝蔵市第一地域包括支援センター（☎434・6721）

南町・塚越＝蔵市第二地域包括支援センター（☎290・8587） ▼介護交流サロン／20日（水）午後1時半～くるる介護の悩みを語らいませんか

詳細は第一地域包括支援センター ▼バランスアップ教室／10月3日、12月19日 毎週火曜日 午後1時半 いきいきタウン蔵 音楽を用いた運動ほか 65歳以上の市民 20人（抽選） 申し込みは6日

13日に第二地域包括支援センター ▼蔵市介護予防サポートセンター養成講座／10月19日～12月14日 木曜日 全8回 午後1時半 南公民館 住民運営による介護予防教室の指導者を養成 健康な市民 先着30人 申し込みは29日まで 第二地域包括支援センター

お出かけください

●コミュニティバスぶらつとわらび無料バス／無料バスを提示すると、運賃が無料となります。対象は75歳以上の市民 申請は平日の午前8時半～午後5時15分に身分証明書（後期高齢者医療被保険者証など年齢が確認できる物）、証明写真（縦3センチ×横2.4センチ）2枚を持ち、市役所2階安全安心推進課（☎430・7834）



お知らせ

●お年寄りを敬う会の開催見送りについて／市民会館の耐震化工事に伴い、今年度のお年寄りを敬う会は開催を見送りとさせていただきます。ご了承ください。詳細は介護保険室（☎433・7756）

第3回

蕨市民音楽祭

11月

11日(土) 12日(日)

音楽によるまちづくり事業「わら音」。そのメインイベントでもある蕨市民音楽祭を、11月11日・12日に市内各所で開催します。ここではその一部について紹介します。

12日(日)

坂田明(アルトサクソ)

× 智内威雄(左手のピアニスト)

× 河鍋暁斎(絵師)

—— 蕨初、究極のセッション。

開演=午後7時 会場=くるる 価格=2,000円
 出演=坂田明さん、智内威雄さん
 販売=くるる(☎446・8311) / わらびネットワークステーション (☎445・7256)



12日(日)

蕨市音楽家協会 唄! 歌! うたっ! ~番外編~



開演=午後1時 会場=くるる 価格=2,000円
 出演=(写真左から)野村光洋さん(バリトン)、山館昌代さん(ソプラノ)、高野真由美さん(ピアノ)、高橋雄一郎さん(バス)
 販売=くるる / わらびネットワークステーション

アキココンサート

開演=午後3時半
 会場=(株)愛工舎製作所 (戸田市下戸田2-23-1)
 価格=一般2,000円 小・中学生1,000円 (未就学児は無料)
 出演=河野明子さん(ソプラノ)、近藤美千代さん(ピアノ)
 販売=同社(☎443・4371) / わらびネットワークステーション

11日(土)

0歳からのあなたへ ~演奏と朗読とワークショップ~

開演=①午前10時15分 ②午前11時半
 ※いずれも先着20組。
 会場=くるる 価格=500円 (未就学児は無料)
 出演=智内威雄さん(蕨市PR大使・左手のピアニスト)
 販売=くるる / わらびネットワークステーション

アルパ×津軽三味線 魅惑の競演 =響きあう旋律=

開演=午後6時 会場=くるる
 価格=2,000円 ※ワインまたはソフトドリンク付き。
 出演=志賀昭裕さん(アルパ)、清水まなみさん(津軽三味線)
 販売=くるる / わらびネットワークステーション

このほか、市内飲食店で各種コンサートなどを行うほか(お知らせ版6頁参照)、蕨駅西口駅前広場や市民体育館などでもイベントの開催を予定しています。
 問い合わせ=生涯学習スポーツ課(☎433・7729)

昭和58年に初開催された西小学校3年生一泊キャンプ。当時、行われていた子ども会のキャンプは4年生以上を対象にしており、3年生のうちから体験したいという声があがったため、西小学校の一部を使ってキャンプをしたのが始まりです。昔の写真は昭和60年、第3回のキャンプで夕食のカレーを食べている様子です。主催のジュニアリーダー会と錦町地区青少年健全育成推進委員会の皆さんの指導の下、西小学校区の子どもたち約80人が寝食をともにしました。参加者が多く、食事のときには屋外で広がって鍋を囲んでいました。校庭ではキャンプファイヤーも行われ、ふだんは見られない光景に子どもたちは大興奮でした。

西小学校3年生
一泊キャンプ

蕨
いま
むかし
- 330 -

〔仲間になりませんか〕

▶竹紫館(剣道) 月・水・金曜日 午後6時 同館 月2,000円 小学生<平田・☎080・5423・0023>

▶蕨塚越サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 東小または塚越小 月2,500円 年中~小学生<元山・☎090・8461・5315>

▶ビスケットクラブ(英語サークル) 月3回火曜日 午後4時半 旭町公民館 月3,000円 小学1・2年生<豊崎・☎090・4598・3172>

▶ADCダンス教室 木曜日 午後4時15分 南公民館 月5,000円 3歳~中学生<加藤・☎090・5505・0832>

▶ねこのみみ(市民交流・談話) 月1回 正午 市内 500円<北田・☎432・8501>

▶カンフー教室ザ・ドラゴンキッズ 水曜日=午後6時半 土曜日=午後1時 北小 月2,500円 親子で参加可<中島・☎090・9802・5565>

▶南田碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料<山本・☎432・4543>

▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅西口駅前ラ・セーヌビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>

▶北町アートアトリエ(造形) 金曜日 午後4時半 北町公民館 月3,800円 小学生<大矢・☎090・9952・7658>

〔参加しませんか〕

▶わらびシニアパソコンクラブ 10月12日開講 第2・4木曜日 午後1時半 中央東小隣・旧加藤文具店2階 月2,500円<星野・☎444・4836>

▶合気道無為会無料講習会 土曜日 午前11時 市民体育館 中学生以上 先着20人 運動ができる服装<壺内・☎090・3067・1434>

▶日帰り旅倶楽部新規参加者説明会 日時等は電話確認<岩本・☎090・3431・4295>

▶江戸あるき「駒込駅から染井の里・有名寺社を経て巣鴨駅へ」 2日・7日 午前9時 蕨駅改札前 700円<富山・☎090・2764・1342>

▶SKKDダンスパーティー 7日・20日・28日 午後1時 くるる 499円<犬塚・☎080・5183・8342>

リンデンで青少年交流



友好都市を結ぶドイツのリンデン市で7月22日から8月2日まで国際青少年キャンプが開催されました。13歳から18歳までの参加者15人は、リンデンの青少年と寝食をともにして友情を育んだほか、ホームステイを通じて異文化に触れるなど、貴重な経験ができました。

県の健康長寿優秀賞に



県の「健康長寿埼玉モデル」として行っている「ウォーキングと筋力アップで健康密度も日本一プロジェクト」。参加者の身体活動の数値向上や医療費の抑制効果などが評価され、28年度の優秀賞として、8月2日、知事公館で頼高市長が上田知事から表彰を受けました。

大盛況！蕨の夏の祭典



8月4日から7日まで、蕨駅西口駅前通りを主会場に機まつりが開催されました。沿道を彩る七夕飾りや手踊りのほか、わらびりんごサイダーやマスコットキャラクターグッズの販売などで会場は大盛況。訪れた延べ18万人は華麗な飾りに負けず、輝く笑顔を広げました。

平和を願い母子像清掃



塚越地区では平和事業の一環として、毎年市民公園の平和の母子像清掃を行っています。今年も8月5日に開催し、地域の皆さんなど35人が参加。参加者たちは、母子像をきれいに磨き上げたほか、噴水や公園内の清掃を行いながら、平和への思いを新たにしています。

いもっラで笑顔の大収穫



ボランティアの皆さんの協力の下、3年生以上の小学生36人が年間を通じて自然体験活動をしている南公民館の「いもっこクラブ」。8月22日には農園を守るかかしや看板を製作したほか、育てたジャガイモを使ったカレーを堪能し、楽しい夏の思い出を増やしました。

まちの話題



いま



むかし

今の写真は7月8日に行われた第35回のキャンプの写真で、5年前に新調されたテントで配膳をしている様子です。近年では、開催当初に体験した人の子どもが参加して、親と同じ体験をすることも。時は流れても昔と変わらずに色あせない夏の思い出を作っています。

かわいいペット 愛情と責任を持って 正しい飼育を

犬や猫などのペットは、かわいらしく心の癒やしとなる存在です。でも、ルールやマナーを守らないと他人に迷惑をかけてしまうことも…。今月20日から26日までは動物愛護週間。この機会に正しい飼育方法について、あらためて考えてみませんか。



散歩のときは必ずエチケット袋と水の携帯を

親と子の ニュースの 小窓

ルールとマナーを守って必ずしつけを

お母さん 朝は犬のお散歩タイムね。

ワラビ うちも飼おうよ。じいちゃんでも、動物を飼うのはたいへんだぞ。

お母さん ルールやマナーを守らないと、他の人の迷惑にもなるのよ。

ワラビ どんなことで？

お母さん まず思いつのが、ふんや尿ね。

ワラビ あゝ道路や公園にあると嫌だよね。

お母さん 本来、散歩は運動をする時間だから、トイレは自宅で済ませなければいけないの。

ワラビ 詳しいんだね。

お母さん 昔飼っていたのよ。もし用を足したら、ふんは必ず持ち帰り自宅で処理すること。おしっこは水で流さなきゃね。

じいちゃん 袋と水を持って出かけなきゃな。

お母さん あと、「おすわり」や「待て」といった最低限のしつけも大事よ。

もちろん、狂犬病をはじめとする予防注射もね。

ワラビ じゃあ猫は？

お母さん んく猫は自信がないの。せつかくだから聞きにいきましよう。

ペットの習性や特徴の理解がたいせつ

職員 こんにちは。ペットの飼育についてですね。

ワラビ 犬はお母さんに聞いたから、猫について教えてください。

職員 まず日常生活において、猫は室内で飼うことをお勧めします。

ワラビ 平気なの？

職員 餌を確保でき、安心できる場所があれば、猫の習性から室内飼いで

も問題ありません。

ワラビ そうなんだ。

職員 もし外に出すのなら、名札を付けること、トイレのしつけや避妊・去勢手術、それに予防注射も必要ですね。

お母さん そうすれば、ふんや尿の迷惑もかけないし、知らぬ間に子猫が産まれることもないわね。

じいちゃん 子猫を飼え

なくて捨てられ、野良猫になることもあるしな。

ワラビ かわいそうだよ。

職員 だからといって、野良猫に安易に餌を与えると、ふんや尿の問題が起きます。また、野良猫が居ついて繁殖してしま

い、不幸な命を増やすことになります。

お母さん ペットを飼う以上、習性や特徴を理解しなきゃ。そして愛情と

責任を持って、面倒を見なければいけないわ。

じいちゃん そうしないと、動物が悪者や不幸になっちゃうからな。

ワラビ 人間もペットも仲よく暮らしたいよね。

職員 そうですね。もし相談事があれば、犬の件は川口保健所(☎262・6111)、猫は動物指導センター(☎048・855・0484)へご連絡ください。

周囲の迷惑に！こんなことは絶対にやめましょう！



ふん尿の放置

公共の場所や他人の土地・建物を汚すのは禁止されています



無責任な餌やり

ふん尿の問題のほか、繁殖して、不幸な命が増えてしまいます



飼育の放棄

たいせつな命です。安易に判断せずに、責任を持った行動を

開催!! 犬のしつけ教室

10月21日(土) 午後1時半～4時
西公民館 先着20人 基本のしつけ方、
ドッグダンス技の体験など 講師=ウ
イジードッグクラブ 申し込み=4日
から同館(☎442・4054)か安全安心
推進課生活環境係(☎443・3706)



ほっと・エッセイ 101

市内どこでも音楽が楽しめる
蕨市民音楽祭を11月に開催

市長 頼高英雄



蕨は、プロの音楽家や市民の皆さんによる音楽活動が大変活発なまちです。そうした魅力を更に高め、文化の香りあふれる住みよいまちを目指すため、蕨では音楽によるまちづくり「わら音」に取り組み、5月には、県内初となるプロの音楽家によるチェンバーオーケストラ蕨が誕生しました。11月11日と12日に開催する蕨市民音楽祭については、今年第3回目を迎

えますが、今回は、市内どこでも様々なジャンルの音楽が楽しめることをコンセプトに、蕨駅西口駅前広場や文化ホールくするなど、10か所以上の会場で演奏会を行います。

市内在住で全国的にご活躍されているアルトサクソフ奏者の坂田明さんと蕨市PR大使で左手のピアノストの智内威雄さんによる夢の共演も実現し、イソップ物語の本の挿絵となった河鍋暁斎の作品を投影しながら、その世界観を音楽で表現してくれます。まさに蕨でしか聴けない音楽です。ぜひ、多くの方に蕨の素晴らしい音楽の数々に触れていただくとともに、まちの賑わい創出やまちの魅力発信につなげていきたいと思っています。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は14日です。10月は5日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

紹介します！皆さんの市民活動

キラリ!! みんなの力

～ 蕨サリクソフトテニスクラブ ～



同クラブでは仲間を募集しています。詳細は熊田(☎090・8904・6852)までお問い合わせください

「人なつこくて大きな声で挨拶ができる海月。おかげで近所の人から畑で収穫させてもらったり、自転車の練習を応援してもらったりと、かわいがられていきます。4月1日生まれということもあり、幼稚園でもお友達にとつて妹のような存在。それが、年中になってから「もうお姉ちゃんだから」と着替えや片づけなどを一人でするようになり、成長を日々感じていきます。これからもみんなに愛される子でいてほしいですね」と母親の実緒さん。



みづき 海月ちゃん (4歳5か月)

やまだ ひろただ 山田 裕忠さん 実緒さんの 長女 錦町5丁目

わが家のアイドル

-545-

メッセージ



かねこ みつこ 金子 三津子 副部長

蕨 サリクソフトテニスクラブは、市教育委員会主催のテニス教室の受講生が集い、昭和49年に設立しました。現在、29人の会員が富士見テニスコート(毎週月・金曜日 午前11時 月2 日曜日 午後5時)で爽やかな汗を流しています。当初は主婦など女性を募集し「家庭を第一にし、礼儀を大事に」をモット



各自のペースで楽しんでいます

1に活動していました。その後、高校生以上の男女を対象にすると、現在は10代から80代まで集まり、アットホームな雰囲気体を動かしています。活動では、始めたばかりの初心者から、この道40年以上の上級者まで実力に合わせた練習に取り組んでいるほか、大会にも積極的に参加しています。70チームほど競う県のリーグ・女子の部では、10部中2部の2位にまで実力を伸ばし、今は1部入りを目指して白球を追いかけています。10月からのソフトテニス教室(蕨市庭球連盟主催)では、部員が運営をサポートします。生涯スポーツとして楽しめるソフトテニスを、ぜひ皆さんも体験してみませんか。



真剣なまなごしで素振りをする山本さん

輝いています

全国道場少年剣道選手権大会出場

ひと

やまもと かんすけ
山本 莞典 さん

磨き上げた技術で勝利を

礼に始まり礼に終わる剣道。その教えに従い、常に感謝の気持ちを忘れず、「ここまでこられたのは周りの皆さんのおかげです」と話すのは、蔵市南剣道クラブ所属の山本莞典さん（14歳・南町1丁目）です。6月の埼玉県道場少年剣道選手権大会の個人戦で同世代の剣士たちの頂点に立ち、10月に仙台で開催される全国大会に出場します。「本来の実力が発揮できれば優勝できる」と監督が太鼓判を押すなか挑んだ大会で、最大の山場となったのは3回戦。小学生のときに県大会準決勝で敗れた因縁の相手との再戦でした。試合中盤で鋭い面を繰り出してきた相手の動

きを見切り、みごとな返し胴を決めて一本を先取。その後は激しい攻めを続ける相手をつかみ取りました。この試合で勢いに乗った山本さんは、並み居る強敵たちを倒し、小学生のときにはあと一步で届かなかった個人戦での全国大会への切符を手に入れました。そんな山本さんの武器は鋭い洞察力。相手の攻めを読み取り、それに合った応じ技を使い分けることで、一瞬の隙を突いて一本を取るのが得意な戦法です。そして、長いリーチと、5歳の頃から竹刀を握り鍛え上げてきた体幹から繰り出される電光石火の小手は一目置かれていません。現在は南剣道クラブで稽古に励む一方、都内の強豪校でも研鑽を積むなど、剣道漬けの日々を送っている山本さん。厳しい練習も仲間とともに乗り越え、中学校でも団体戦の大将を任されています。来月の全国大会を控え、「埼玉県1位の名に恥じないよう、全力を出し切り優勝を目指します」と、力強く語る山本さん。全国の名だたる剣豪相手に一歩も引かず、磨き上げてきた自らの武器を駆使して一本を積み重ねていくでしょう。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

— No.16 —



暁斎筆「吉原遊宴図」絹本着色 掛軸一幅

中央でやり手婆と冷めた面持ちで値段の交渉をするのが今夜の主人公。そんな主人公には構わず、周りでは太鼓持ちがおおげさに踊り、主人公の友人はもろ手を挙げて大喜び。この場に集う遊女たちも上品にほほえみを浮かべて楽しんでいきます。更に衝立の達磨は視線を上にとら

し、「楽しみとは関係ない」とばかりに見て見ぬふりをし、中央の鯛は恨めし気に横たわっています。人、達磨、魚、それぞれの喜怒哀楽が描き込まれ、見るほどにひかれる作品です。

Kyosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市で生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)

河鍋暁斎記念美術館 9月1日(金)～10月25日(水)
「かんかん、にっこり 表情」展

開館＝午前10時～午後4時
休館＝木曜日・毎月26日～末日
ところ＝南町4-36-4
入館料＝一般320円 中学生～大学生210円
小学生以下105円
(20人以上の団体は要予約)
詳細＝同館(☎441-9780)



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください

